



お茶でも飲みながら、デモクラシーを考えましょ！

2015年3月21日(土) 13時半より

八戸市 南部会館 (八戸市庁前)

料金：無料 / 要予約

大竹進さん

古村一雄さん

菊川慶子さん

畷清悦さん

苦米地あつ子さん

予約：ケイタイ / 090-8613-3269 (やまうち)
e-mail/yam@hi-net.ne.jp

デモクラカフェ・第一回

でもくら茶話会

talking about democracy

デモクラカフェ・第一回

でもくら茶話会

talking about democracy

PEACE LAND の新企画「デモクラ・カフェ」——

デモクラシーをもっと身近に、政治的っていうよりももっと暮らしに寄り添った、言ってみれば「体制？政体？主義？いろいろ難しいけど…でも、暮らし！」を考えるカフェです。

第1回目は、浪岡で整形外科を開業する大竹進さん、現青森県議会議員の古村一雄さん、六ヶ所村ラブソディにも出演した、花とハーブの里の菊川慶子さん、現七戸町議員であり、農業者でもある唘清悦さん、PEACE LAND の金曜デモに参加してくれている苦米地あつ子さんを囲んで、ワイワイガヤガヤと雑談会。

PEACE LAND は、こんなみんなで話せる場を作ることこそが、今は一番大事だと考えています。



大竹進さん

浪岡で整形外科を開業する、ヴォランティア精神とユーモアに満ちたお医者さん。1976年から1年半ほど八戸市民病院にも勤務されたことがあるということで、市内にも診察を受けた方がいらっしゃるかもしれません。やはりお医者さんというだけあり、命を見つめ、弱きものに寄り添う生き方には共感します。



古村一雄さん

現青森県議会議員。浪岡町最後の47日間の町長を務め、青森市との合併に抵抗し続けましたが、時すでに遅く青森市に合併されてしまいました。合併後には青森県議に立候補し、今度は県議会の中の少数派として青森県政への疑問を常に投げかけています。とにかく権力の横暴には目をつぶってられない熱血漢です。



菊川慶子さん

言わずと知れた「花とハーブの里」オーナー。小柄な体に似合わず何事にも揺るがない信念には頭が下がります。2007年には環境保全活動などで活躍する個人や団体に送る第16回「田尻賞」を受賞。現在は少しでも村内に雇用の場をという想いから、無農薬栽培のルバーブで「ルバーブジャム」を製造しています。



唘清悦さん

八戸高専卒業して愛知県のトヨタに5年ほど務めた後地元の天間林村に戻り、新しい農業の在り方を自ら実践する改革農民というのがびったりかな。その飄々とした風貌から発せられる言葉は時として放射能級の毒を伴っている。七戸町と合併後、2度目の町議選で当選。こういう農業者がいることは頼もしい！！



苦米地あつ子さん

「PEACE LAND 原発反対 金曜アコースティックデモ」には毎回参加してくれて笑顔を振りまいてくれています。八戸第二養護学校や盲聾学校など県内の特別支援学校の先生をしていたこともあるということで、優しい社会の実現にはこんな女性の目と力が必要ですね。



presented by PEACE LAND